

ドキュメンタリー映画

監督：バリー・フレッシュト

プロデューサー：ピーター・グリーリ

# Paper Lanterns〈灯籠流し〉

## 上映会

1945年夏、広島で被爆した森重昭さんは、原爆の犠牲となった12名の米兵捕虜の足跡を懸命に辿り、「生き残った責任」を持ちながら遺族に彼らの最期を知らせました。そして「戦争は絶対にやってはいけない」というメッセージを私たちに伝え続けています。40年以上もの歳月をかけた森さんの活動記録は、2016年にドキュメンタリー映画 Paper Lanterns 〈灯籠流し〉として、バリー・フレッシュト監督のもと製作されました。

今回の上映会では、映画音楽を担当したチャド・キャノンさんを迎えてアフタートークも行います。

日時：2018年6月14日(木) 18時30分

入場無料

場所：神戸大学 鶴甲第2キャンパス

C101教室

特別ゲスト：Paper Lanterns音楽担当

チャド・キャノン

主催：大田美佐子研究室 共催：神戸大学大学院人間発達環境学研究科 表現系講座

お問い合わせ：[misaohata@kobe-u.ac.jp](mailto:misaohata@kobe-u.ac.jp)